

令和3年度 鳥取県経済同友会中部地区事業計画

I 基本方針

新型コロナによる世界的な感染拡大で、世界中の経済が大きなダメージを受けている。この大混乱の中で、この地域の経済も大きな痛手を受けている最中である。従来の価値観や社会や経済の枠組みも急変することが予想されている。このような状況の中で、中部地域の抱える課題を俯瞰的に見直し、持続可能な中部地域経済の活性化を強力に推し進める。

コロナ禍が落ち着いた後には、『新しい生活様式』での人々の活動が再開されると言われている。国連の定めた、持続可能な開発目標SDGsを十分に反映し、誰ひとり取り残さない地域作りの取組みを展開させる。また、「DX（デジタルトランスフォーメーション）」の基盤となるデジタル化を推し進めるべく、委員会を設立し委員会活動を通して推進する。

そして、「中部はひとつ」の再確認をし、地域連携強化の取組みを展開させる。併せて各種機関・団体と連携を保ちながら必要に応じた活動を行っていくとともに、会員相互の研鑽と親睦を図り、組織の拡大も含め、さらに充実した活動を展開していくものとする。

II 重点事業

- 1) 中部地域の連携強化に向けた活動
- 2) 円形劇場と鳥取県立美術館（令和6年度開館）の利活用による地域活性化推進
- 3) 鳥取看護大学への各機関と連携した積極的な協力・支援
- 4) 会議、研修会、講演会の開催
- 5) 各種情報収集及び調査研究
- 6) 県同友会をはじめ各種機関・団体との連携・協調
- 7) 会員相互の親睦・交流
- 8) 会員の増強
- 9) SDGsの具体的な展開
- 10) デジタル化の推進

III 実施事業

1. 会議等の開催

- (1) 中部地区総会（5月21日）
- (2) 中部地区例会（毎月第3金曜日＝原則）
（予定：7/16, 8/20, 9/17, 10/15, 11/19, 12/17, 1/21, 2/18, 3/18）
- (3) 中部地区幹事会（毎月第3金曜日＝原則）
（予定：7/16, 8/20, 9/17, 10/15, 11/19, 12/17, 1/21, 2/18, 3/18）
- (4) 他の会議・大会等への参加

鳥取県経済同友会幹事会・定時総会	6月11日（金）	鳥取市
第119回西日本経済同友会会員合同懇談会	10月15日（金）・16日（土）	京都市
第13回日本海沿岸地域経済同友会代表幹事サミット	11月25日（木）・26日（金）	鳥取市
第28回鳥取県・岡山経済同友会合同懇談会	（未定）	岡山県
第48回島根・鳥取県経済同友会合同懇談会	（未定）	島根県

2. 要望・提言活動 等

- (1) 中部はひとつ！懸垂幕の更新掲揚（候補地：中部総合事務所、西谷技術コンサルタント）
※劣化状態に応じて、懸垂幕を更新

(2) 県立美術館開館PRの横断幕掲揚（候補地：広田会計事務所）

(3) その他要望・提言 随時

3. 親睦事業

4. 会員の増強 中部地区各市町からの加入促進